

入学者受入れの方針（アドミSSION・ポリシー）

大学全体

確かな学識と豊かな人間性を合せ持ち、かつ優れたコミュニケーション能力を備えた人材を育成するため、一定の基礎学力、専門知識、学習意欲、生活習慣等を有し、その成長が期待でき、次の素養を持つ学生を受け入れる。

1. 本学の建学の精神に対する理解、共感
2. 自主的に学ぶ意欲
3. 知的好奇心と柔軟な思考力
4. 社会に貢献しようとする強固な意思
5. 困難な状況を克服しようとするチャレンジ精神

このような人物を求めるため、本学を志願する者は学力の3要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を大学入学時まで習得する事が望ましい。

上記の入学者を選抜するため、大学学部においては以下のような多様な入試を実施する。

	入学者選抜の趣旨
一般選抜	本学において専門知識を学ぶための「知識・技能、思考力・判断力・表現力、及び主体性を持って学ぶ態度」が身についているか、筆記試験を重視して選抜を行います。
大学入学共通テストを利用する入試	本学において専門知識を学ぶための「知識・技能、思考力・判断力・表現力、及び主体性を持って学ぶ態度」が身についているか、本学が学部ごとに指定する大学入学共通テストの教科・科目の得点を利用して選抜を行います。
学校推薦型選抜	学校長の推薦をふまえ、本学において専門知識を学ぶための「主体性を持って学ぶ態度、及び思考力・判断力・表現力」が身についているか、面接等を重視して評価し、高等学校等から提出される書類等や、筆記試験又は面接における口頭試問などで「知識・技能」の評価を加え総合的な選抜を行います。
留学生入試	本学において専門知識を学ぶための「知識・技能」が身についているか、日本留学生試験の成績を利用して評価し、面接において「主体性を持って学ぶ態度、及び思考力・判断力・表現力」、及び基礎知識などの評価を加え、総合的な選抜を行います。
帰国生徒入試 同窓生入試	本学において専門知識を学ぶための「主体性を持って学ぶ態度、及び思考力・判断力・表現力」が身についているか、小論文、面接を重視して評価し、高等学校等から提出される書類等、及び面接における口頭試問にて「知識・技能」の評価を加え、総合的な選抜を行います。
編入学入試等	専門学校、短期大学、大学等の学修により身につけた「知識・技能」と、それを活用する「主体性を持って学ぶ態度、思考力・判断力・表現力」が身についているかを筆記試験、面接により評価を行い総合的な選抜を行います。

工学部

<電気学科>

本学科は卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるため、次に挙げる「求める学生像」ならびに「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」を備えた人材を求めます。

「求める学生像」

1. 発電技術、電力の輸送・分配技術、エネルギーの変換・利用技術に関心のある人
2. 太陽電池などの自然エネルギーを利用した、地球環境を守る新しい電気技術に関心のある人
3. エレクトロニクスや情報通信技術を学びたい人
4. コンピュータやスマートフォン、自動車の安全システムなど電子情報通信機器に関心のある人
5. 理科やものづくりが好きで社会のために役立つ仕事がしたい人

「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」

1. 数学、物理、英語の教科書を再度復習し理解を深めることが必要
2. 数学では特に三角関数、指数・対数関数、微分、積分、複素数、ベクトルなど。
3. 物理では電気と磁気、原子、波動、物体の運動とエネルギーなど。

<応用化学科>

本学科は卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるため、次に挙げる「求める学生像」ならびに「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」を備えた人材を求めます。

「求める学生像」

1. 日常生活を支える様々な物質や材料に興味がある人
2. 物質や材料の専門的化学知識を学びたい人
3. 化学の知識で社会の諸問題を自ら解決したいと考える人
4. 社会生活に役立つ研究や材料開発に携わりたい人
5. 人類が直面している環境問題に関心がある人

「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」

1. 高校の化学、物理、数学、英語の教科書を復習し、理解を深めることが望ましい。
2. 化学では化学基礎（物質の構成、物質の変化）、化学（物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質の化学、有機物質の化学）など。

<機械学科>

本学科は卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるため、次に挙げる「求める学生像」ならびに「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」を備えた人材を求めます。

「求める学生像」

1. 機械工学を通して社会に役立つ仕事がしたい人
2. 機械工学を学ぶうえで必要な基礎学力を有する人
3. チャレンジ精神を持ち、前向きに粘り強く取り組むことのできる人
4. 社会や人の立場を考えて行動できる協調性のある人
5. 国際的なエンジニアとして活躍することを目指す人

「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」

1. 数学、物理、英語を復習し、理解を深める事が望ましい。
2. 数学では三角関数、微分、積分、複素数、ベクトルなど。
3. 物理では物体の運動とエネルギー、電気など。

<社会基盤学科>

本学科は卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるため、次に挙げる「求める学生像」ならびに「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」を備えた人材を求めます。

「求める学生像」

本学科は、やる気がある人なら誰でも歓迎する。

さらに、たとえば以下のうちのどれか一つにでも近い気持ちがあれば、なお素晴らしい。

1. 自然にやさしい施設を造り、地球環境保護と市民生活発展の両立を目指したい。
2. 地震や台風などの自然災害に強いまちづくりをしたい。
3. 明石海峡大橋やリニア新幹線のように、地図に残るでっかいものを造りたい。
4. 自分の生まれ育った町を良くしたい。
5. ボランティア活動に関心がある。
6. 海外に出かけて働きたい。

「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」

1. 数学、物理、英語の教科書を再度復習し内容を深める事が望ましい。
2. 数学では数式の計算、関数（2次関数、三角関数、指数・対数関数）、関数のグラフ、微分法、積分法、ベクトル
3. 物理では物体の運動とエネルギーなど。

<建築学科>

本学科は卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるため、次に挙げる「求める学生像」ならびに「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」を備えた人材を求めます。

「求める学生像」

1. デザイン、デッサン、造形、模型などの制作に興味のある人
2. 情報化社会に適合した創造的な空間設計に関心のある人
3. 世界遺産や建築の歴史・文化・伝統・技術などに興味のある人

4. 建物の安全性を確保するための構造、材料等に関心のある人
5. 都市・建築の快適性を求める環境に関心のある人

「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」

1. 数学、物理、英語、国語の教科書を復習し内容を深める事が望ましい。
2. 数学では三角関数、微分、積分、複素数、ベクトル、確率など。
3. 物理では物体の運動とエネルギー、波動など。
4. 英語では文法、読解、会話など。
5. 国語では文章作成、文章読解など。

経営学部

<経営学科>

本学科は卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるため、次に挙げる「求める学生像」ならびに「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」を備えた人材を求めます。

「求める学生像」

1. ビジネスにおけるコンピュータやインターネットの応用を学びたい人
2. 企業会計や財務に興味がある人
3. 未来のビジネス社会について関心のある人
4. 国際的視野で企業ビジネスを考えたい人
5. 事業継承者、企業家2世・3世
6. 広範囲のビジネススキルを身につけたい人

「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」

1. 英語、国語、社会の教科書を再度復習し内容を深める事が望ましい。
2. 国語では現代文の語彙を増やす。
3. 英語では文法を一通り勉強した後、単語・熟語などの語彙力の強化が必要
4. 社会では特に教科書の基本知識を確実に押さえておくこと。

情報科学部

<情報科学科>

本学科は卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるため、次に挙げる「求める学生像」ならびに「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」を備えた人材を求めます。

「求める学生像」

1. コンピュータとソフトウェアに興味のある人
2. コンピュータやネットワーク、人工知能などのシステム開発技術を勉強したい人
3. CG、インタラクティブシステム、Web、ビデオ映像などのコンテンツ制作技術を勉強したい人

4. 情報科学の知識・技能で社会の諸問題を解決したい人

「入学時までには学習が望ましい教科、科目、資格等」

1. 数学、英語を高校の教科書を中心に勉強しておくこと。
2. 数学では数学Ⅰ、Ⅱ、A、Bを理解していることが望ましい。
3. 英語では高校で学んだ内容を理解し、基本的な読み書きや会話ができることが望ましい。
4. コンピュータに関する情報科学技術の学習を希望する人は数学Ⅲや数学C、物理基礎、物理も理解していることが望ましい。